本の制作者紹介と編集後記

市民活動まちづくり読本
「まちづくりは人生だ」制作者
（順不同　敬称略）

【作成ワーキングメンバー】
●ひろしままちづくり　ファシリテーターズ・まちづくりくろっこ隊
　宮本克己　北上久美子
●ほのぼの広島会
　田中聡　水田伊奈男
●広島環境サポーターネットワーク
　増村浩子　斉藤久美
●早稲田学区社会福祉協議会
　宮原信子　中村浩美
●草津まちづくりの会
　宮川秋三　藤井秀紹
●東観音台連合会
　中倉勇　曽根孝義
　原田敬至
●廣島かよこバス活用委員会
　神村登紀恵
●㈳日本都市計画学会中国四国支部
　山下和也
●広島工業大学工学部
　建築工学科大学院生
　伊東賢治（参加時）
●中国労働金庫
　浅津寿広
（財）広島市ひと・まちネットワーク
（社）広島市社会福祉協議会
広島市
　企画総務局　広報課
　　情報政策課
　南区市民部区政振興課
　市民局　市民活動推進課
　　生涯学習課

【イラスト】
秦景子（はと）
いくまさ鉄平

◇◇◇編集後記◇◇◇

◇ひろしまの協働事例に新しい1ページが加えられる編集結果になりました。
　悪戦苦闘、迷路をさまようような編集作業の連続でしたが、広島らしさをだすためにノウハウや手の内の公開等で工夫をこらしました。
　この本でお伝えできることは限られていますが、これを機会に収録されている団体にどんどん質問したり、交流を深めていただくことを希望しています。（I・N）

◇この本の編集は、ポジティブで生き生きとされている皆様より興味深いお話をたくさんいただき、驚きの連続となりました。漠然とですが、編集に関わられた皆様のように楽しく、常に前向きな生き方をする「まちづくり人」でいたいとの想いをますます強めました。（じじ）

◇最初に集まったときは百家争鳴。この個性派の面々が、どうやってまとまるのかと、本気で心配しました。しかし、違った意見や思いを出し合うことが、協働のものづくりの原点だと体感したプロセスでした。それは大森で知って、学んだ“納川”の「市民活動まちづくり読本」版だったかもしれません。多くの人と知り合ったことも私の宝です。（K.Y）

◇初めて参加したとき、ある種の不安を感じた。各種団体の責任者が集まり、それぞれがそれぞれの立場で自由な発言をする。これでまとまるのだろうかと思った。
　しかし、そこは子供とは違う。司会進行の巧みなリードでだんだん誰にも見えてきた。最初の構想、構成は形作られてきた段階で、これはいいものが出来るぞと感じた。
　話が進むにつれて最初の形は次第に変形して言ったが、納得できる変身であった。年齢からいっても自分はかなり高齢であったが、若い人の発想は、面白いと思い、参加したことを感謝した。出来上がりはいいと思う。出来ればカラーになれば申し分ないが（F）

◇状況のよくわからないまま参加、場違いかなぁと思いながら2年が過ぎました。「まちづくり」の多種多様で色々な智恵を学ばさせていただき、感謝です。やっと≪形≫になった本を地域に持って帰ることを楽しみにしています。（N）

◇様々な議論が飛びかった「お悩み相談室」。「みんな同じようなことに悩んでいるんだなあ。自分たちだけじゃないんだ」と感じていただけたなら幸いです。この本によって、まちづくり談義が一層活発となり、まちづくりに興味を持つ人たちのコミュニケーションの輪がさらに広がることを願っています。（K.K）

◇いろんな人と知り合えて有意義な「あっという間の22ヶ月」でした！皆さんの意見を聞いて考え、更なる良いアイデアが出てきて～という具合に意見は発展・成長を遂げやっと完成した「市民活動まちづくり読本」。
　まちづくりの一助となれば嬉しく思います。メンバーの皆さんお疲れ様、読者の皆さんぜひ素晴らしいまちづくりを！（I.M）

◇環境団体として「市民活動まちづくり読本」へ参加して、先の見えぬ議論についていけず、場違いかな～と思っていましたが、たくさんの人に出会い、いろいろなことを学びました。内容には違いがありますが、ボランタリー精神や仕組みは共通点があり、ナルホドと意義ある時間でした。感謝！（H.M）

◇どんな活動でも、人が集り継続できておれば、どこかに『まちづくり』との接点があると思うんだ。
　その接点を発見して、ほんの少し、この接点を広げてもらえば、随分と良い街になると思うんだ。
　お年寄りに席を譲る、ゴミを拾う、これを仲間でやれば、もう既に、立派な『まちづくり』なんだ。
　できる事から、始めてみようよ。（T）

◇井の中の蛙が、「まちづくり」について何かを言える立場ではないのですが、話し合いの中、いろんな知恵が集められ、だんだん目に見えるものになってきた時に、「まちづくり」の基本は「人」なんだなあ、と、あらためて感じることができました。そして、この本作りを通しての「人」との出会いは大収穫でした。（H）

◇◇◇市民活動推進課から◇◇◇
　『1度は手に取る！　2回以上読む！　3百円以上で買ってもいいと思う！』というイメージのみでこの本作りは、始まりました。
　ワーキングメンバーの皆さんは、それぞれが日頃活動されている「実体験にもとづく市民活動のノウハウ」を「本」という形にしようと熱心に取り組んでくださいました。心より感謝しております。
　市民活動団体と行政など、立場が違う者同士が、一緒に活動して、事業を行うという【協働】という方法での本作りでした。この本作りで「立場が違う者同士がバラバラに活動しているよりも、協働で取り組むことでより良いものができる」ということが、実現できたことをうれしく思っています。

登録番号　広CO-2008-238
市民活動まちづくり読本
まちづくりは人生だ
編集　市民活動まちづくり読本作成ワーキンググループ
発行　広島市市民局市民活動推進課
広島市中区国泰寺町6番34号
（〒730-8586）TEL082（504）2113
発行年月　平成21年1月発行
印刷　東光印刷株式会社

あなたの支援がまちづくりにつながります

Hm² ふむふむ

【知っ得情報19】で紹介した「公益信託広島市まちづくり活動支援基金」は、豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指し、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行っています。

この基金は、市民・企業・行政等が力を合わせて、広島市のまちづくり活動を支え育てていこうというものです。
私たちの住む広島のまちをよりよくしていくために、多くの皆さまからの寄付をお願いしています。どうぞご協力ください。

●金額の多少に関わらず、随時お受けしています。

●例えば、次のような場合の寄付先としてもお役立ていただけます。

○個人・家族の場合…
寿記念、香典返し、ホールインワン記念　など

○企業・団体の場合…
周年記念、受賞記念、マッチング寄付、チャリティーバザー　など

●振込先●

広島銀行広島市役所支店
別段預金　No.３０００００１７
（口座名義）
公益信託　広島市まちづくり活動支援基金
寄付金受入口

所定の振込用紙をご使用いただければ、手数料は必要ありません。ただし、広島銀行の窓口からの振込に限ります。他の金融機関からの振込の場合、手数料は自己負担となります。また、この公益信託への寄付に対しての税の減免はございませんので、ご了承ください。
※頂戴したご寄付は、毎月末日締めにて集計し、翌月の5日（休日の場合は翌営業日）に基金へ寄付させていただきます。

【問い合わせ先】
(財)広島市ひと・まちネットワーク事務局事業係
〒730-0036広島市中区袋町6番36号
広島市まちづくり市民交流プラザ北棟5階
URL　http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/
TEL：082（541）5335